

古川南中

温かい心でSDGs学ぶ



これがイチオシ

運動会 得意な分野で力

古川南中学校の運動会は「生徒主体」で行われることが特徴で、一人一役で取り組んでいます。

実行委員はルールについて話し合いを重ね、昨年度は総勢約90人ものスタッフが審判や競技の準備などを行いました。制作担当の生徒は、入場門や退場門、運動会スローガンの掲示物を作ったり、記録係は運動会の様子を写真撮影したりするなど、運動の得意・不得意に関係なく、自分の得意分野で力を発揮しています。毎年全校生徒が切磋琢磨する一大イベントです。

学校名 大崎市立古川南中学校
所在地 宮城県大崎市古川穂波3の6の47
創立 2006年
電話 0229(21)0031
校長 名取 秀樹
生徒 457人

古川南中学校生徒会ではSDGsに関する活動に取り組んでいます。昨年度はユニクロが企画する「届けよう、服のチカラプロジェクト」に応募し、子供服の古着を回収しました。社員の方に「服のチカラ」や「難民」について教えていただき、夏休み中に回収し、約800着集まりました。夏休み明けには、ボランティアを募って仕分けをしました。参加した生徒からは「SDGsについて学びながら、難民の方を助けることができよかったです」といって感想がありました。自分たちができることを少しでも協力しようという、南中生の温かい心が見られるすてきな取り組みとなりました。新生徒会になってからは「謎解き×SDGsプロジェクト」を実施しました。SDGsに対する興味・関心の向上を目的に企画しました。問題意識を生徒と作り、SDGsの目標の一つ「パートナーシップで目標を達成しよう」も実現。謎解きを楽しみながら、SDGsに興味を持つきっかけとなりました。

古着回収や謎解き企画



古着の回収に当たる生徒たちと謎解きプロジェクトの準備(じゅんび)作業(なぞと)き

編集委員 藤内春汰、柚木花音(3年) 尾形咲奈(2年)
指導教員 黄海慎太郎

わが校わがまち スクール通信



次回は 川崎小(川崎町) 北上中(石巻市)

学区内に多くの遺跡 驚き

大野田小



これがイチオシ

親しまれる猫の「リモ」

昨年度の開校50周年プロジェクトの企画で、「大野田の杜」のキャラクターを募集しました。大野田の杜は校庭の隣にあり、自然がたくさんある場所です。全校児童からイラストを募り、投票で決まったのが「リモ」というキャラクターです。リモは緑豊かな大野田の杜にぴったりの、緑と白の毛と四つ葉のクローバーの模様がついた、とてもかわいい猫のキャラクターです。

昨年10月の式典で発表され、その後は昇降口に飾られ、わたしたちやお客様を出迎えてくれています。

学校名 仙台市立大野田小学校
所在地 仙台市太白区大野田5の27の2
創立 1974年
電話 022(247)6654
校長 石川 隆夫
児童数 703人

昨年6月の総合的な学習の時間で、大野田歴史探訪をしました。5年生約100人が班ごとに地図を見ながら学区内を歩いて遺跡を紹介する看板を探したり、地底の森ミユージアムで革盾や人間の祖先の頭の骨のレプリカを見学したりしました。職員の方に来てもらい、土器を触らせてもらうこともできました。最後に調べたいテーマごとに集まり、昔の衣服や食べ物や自然、建物などについて新聞にまとめました。完成した新聞は地底の森に展示してもらい、多くの人が感想をもらいました。学習を通して大野田地区の昔の様子を知ることができました。こんなに多くの遺跡があるとは思っていませんでした。大野田地区に人が暮らし始めたのは、4500年以上前のことです。かつて東平王と呼ばれる王を葬った墓を「王ノ壇」と呼び、それが大野田という地名になったと言われています。長い歴史を持つ大野田を、これからも私たちが守っていきます。

地図見ながら歴史探訪



児童たちが地域の歴史に理解を深めた大野田歴史探訪

編集委員 小畑咲綺、菊地莉子、後藤奏太、坂本芭菜、笹木想乃、原田祥矢、増子陽真、若木ころ(6年)
指導教員 広瀬真美、佐藤菜摘